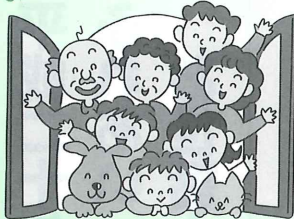


ひとりのため
みんなのため

大洲市

2009年2月号

No.49

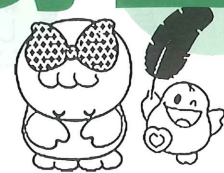


社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

赤い羽根共同募金

みなさまのあたたかい善意を
ありがとうございました。



「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに実施しておりました赤い羽根共同募金は、たくさんの方のご協力をいただき、一二、七七三、九八一円（十二月十九日現在）の募金が集まりました。皆さまから寄せられたお年寄り、障がい者等手助けを必要としている人を対象に、地域福祉推進のために役立たせていただきます。



市民のつといででの活動の様子。ボーイスカウトの皆さんの呼びかけに、訪れた方々も笑顔でご協力くださいました。



肱川ふれあいまつりでは、今年も肱川中学校の皆さんが募金活動をしてくださいました。

平成二十年度 ふれあい・いきいきサロン お世話人交流会を開催しました

十一月十三、二十一、二十五、二十七、二十八日と久米公民館をはじめとした市内五会場において「平成二十年度ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会」を開催しました。

各会場とも、まず、今年度誕生した『交通安全アドバイザー』の久保田和子氏、池田奈々恵氏のお二人から、県内の交通事故の状況やアドバイザーの取り組み、高齢者交通事故防止のポイントなどについてのお話をいただきました。県内の交通事故死亡事故の約七割が高齢者の事故であることから、アドバイザーのお二人は高齢者の被害を防止するため、今年度から二年間かけて市内の七十歳以上の方のお宅などを訪問し、交通安全について呼びかけていかれるとのことでした。

その後、日頃の生活の中でよく出るペットボトルや空き缶、新聞紙などといった廃材を活用してサロンで

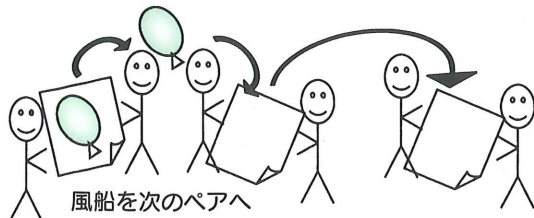
楽しく遊べるレクリエーションを作ろう、というワークショップを行いました。作業中は、各々のサロン活動の様子を話したり、今までの活動で行ってきたレクリエーションを教え合ったりして、交流を深められました。また、意見やアイデアも活発にやりとりされて、ほとんどのグループがいくつもの作品を作られ、皆さんとても熱心に取り組んでくださいました。

こうして出来上がったレクリエーションは、全く新しいものや今まで遊んだことのあるものにアレンジを加えて新しい遊びにしたものなど様々で、発表の時には楽しく実演もしていただき、お世話人さん同士よい刺激を与え合うことができたようでした。

今回考えていただいたレクリエーションの一部をご紹介します。

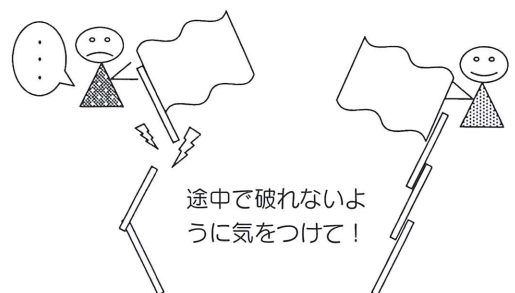
《われないで・やぶれないで》

- 準備物＝新聞紙・風船
- 遊び方＝二人ひと組のペアで見開き1ページの新聞紙の四隅を持ちます。新聞紙の上に風船を乗せて次のペアに送ります。新聞紙が破れたり、風船が新聞紙から落ちたりしたらそのペアの負けです。
- 盛り上げ方＝進行の方は、ペアが焦って緊張するような声かけをするとスリルが増します。
- アレンジの種類＝ペアで移動しながら風船を運びます。折り返し地点には、ボールなどの目標物を置き、折り返してきたタイムを競うことも可能。(転倒の危険性もあるので十分に注意が必要。) また、チーム対抗形式での遊び方も可能。



《新聞たんぞく》

- 準備物＝新聞紙
- 遊び方＝新聞紙を一人に1枚渡し、制限時間内に一番長く切った人が優勝です。
- 盛り上げ方＝制限時間は、長すぎないように参加者の状態を見ながら調整してください。
- アレンジの種類＝個人戦ではなく、二人ひと組のペアになって片手同士で挑戦することでより難易度が上がります。二人の場合には、ペアで見開き1枚。



この他にもたくさんさんのレクリエーションを考えていただきました。お世話人さんがサロンの参加者とともに楽しく活動が続けていただくことができるよう、この交流会を役立てていただければと思います。

今後も社会福祉協議会は、お世話人交流会などを通して関係機関と連携をとりながらサロン活動を支援していきたいと思っております。何かございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

《 お池にどぼん 》

- 準備物=新聞紙・うちわ・お手玉・プラスチックボール・セロテープ
- 遊び方=新聞紙で円を作り、池に見立てます。新聞紙で作った池の中に、ちぎった(丸めた)新聞紙やプラスチックボールをうちわで煽いで池の中に入れます。お手玉は、ある程度の距離からうちわの上に乗せて投げ入れます。制限時間内に、たくさん新聞紙やお手玉を池の中に入れたチームが優勝。
- 盛り上げ方=進行の方が、上手に「もう少し強く投げてみましょう」、「ゆっくり慌てず急いで・・・」などと面白、おかしく声をかけてください。
- アレンジの種類=チームで対戦するほかに、個人戦でも可能です。新聞紙やお手玉の量を決めておいて、池の中に全部入るまでのタイムを競う方法もあります。



ご存知ですか？

障害者(児)相談



大洲ホーム相談支援事業所は、大洲市の委託を受けて市立大洲病院で出張相談を行っています。障害のことで困っていることや聞きたいことなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

- 日 時 毎月第2木曜日 10:30 から 13:30 まで
- 場 所 市立大洲病院 1F 障害者(児)相談コーナー
(玄関を入り左側に設けてあります)

<本年度予定日>

相 談 日	時 間
平成21年2月12日(木)	10:30 ~ 13:30
平成21年3月12日(木)	10:30 ~ 13:30

お問い合わせ先/大洲ホーム相談支援事業所 電話 (0893)26-1216

まごころのおくりもの

十一月一日〜

十一月三十日まで（敬称略）

金銭の部

（一般分）

（故）中村 章 柚木
岩見 静雄 松前町
株式会社
尾 花 常磐町

平塚 俊子 松山市
（指定分）

《肱川地区社協へ》

増田 浩一 肱川町

《肱南地区社協へ》

肱南青年団 大洲

《長浜地区社協へ》

仲田 博親 田口

《新谷地区社協へ》

矢野 暁 新谷

《平野地区社協へ》

岡田 仁利 平野町

成田 碩美 平野町

《菅田地区社協へ》

森本晋一郎 菅田町

大竹獅子保存会

会長 谷村正夫 菅田町

中元 恒子 菅田町

日野多実雄 菅田町

《大川地区社協へ》

山下 知昭 宇和川

《三善地区社協へ》

矢野 庄三 多田

《平地区社協へ》

ビーズクラフト教室

代表（講師）

清家 篤子 徳森

あたたかい善意をありがとうございます。ありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

社協だより

俳句ひろば

ばあちゃんの手膝に猫ある小春かな

池田 むさし

評 「ばあちゃんの手膝」これだけであたにかさと安らぎが伝わってきます。幼い頃



誰しも祖母なる人の膝に甘えた事が一度や二度あったのでは。「小春かな」の季語がまたいいですね。

鉛いろになりゆく吊し柿を見て

高藤 豊子

評 渋柿の皮をむき吊した柿が、日に日に色を増して鉛色に。「なりゆく」に作者は毎日見ても安堵されているのでしよう。

白きもの路面にこぼす冬の鳥

高木 茂欣

評 冬の鳥が何かをこぼしている。作者は「白きもの」ところえ、それが何であるかは言っていない。読者は想像を逞しゆうするばかりです。

■俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお待ちしております。

お問い合わせは

大洲市社会福祉協議会

地域福祉係まで

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	毎週月・水(一般相談) 火・木(法律相談) 金(介護相談) 大洲市総合福祉センター 10時～16時
長 浜 支 所	2月27日(金) 大洲市長浜体育館 13時～16時
肱 川 支 所	2月 5日(木) 大洲市肱川公民館 13時30分～16時30分
河 辺 支 所	2月10日(火) 大洲市河辺老人福祉センター 9時～12時
お問合せ先 本所 Tel 23-0313(代表) ※相談室直通 Tel 23-5629 長浜支所 Tel 52-1111(大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 Tel 34-2312 河辺支所 Tel 39-2510	